「なら自治会ニュースコンクール2023～地域の絆づくり～」実施要領

１.趣旨

　　地域には「大字」「自治会」「町内会」など（以下「自治会」と呼びます。）の地域コミュニティーが存在し、絆づくりのため様々な活動に取り組んでいます。その中で、地域の人々が情報を共有し発信する手段として、自治会が作成する新聞、ニュースなど（以下「自治会ニュース」と呼びます。）はますます重要な役割を担っています。

そこで2011年度に、生駒郡、北葛城郡を対象に全国的にも例のない自治会ニュースコンクールを開催し「好ましいニュースの姿」を探ったところ、それぞれの自治会が自らのニュースの作り方を見つめ直す機会にも繋がり、大きな成果を上げることができました。

これを踏まえ、年々対象地域を広げ、2014年度から奈良県全域の市町村を対象とし、全県的なコンクールとして開催しています。

２.参加資格

　（1）奈良県内の自治会（自治会連合会、単位自治会内の組織を含む。）であること。＊趣味サークルや同好会などの会報は除きます。

（2）各市町村が認知している自治会であること。

（3）情報共有と発信の手段として、ニュースを年に2回以上発行していること。＊ニュースの名称にはこだわりません。

３.応募方法

　　応募用紙に令和5年1月15日以降発行のニュースから2回分（選択は自由で、それぞれ6部）を添えて、自治会ニュースコンクール実行委員会まで郵送または持参して下さい。参加費は無料です。

　　なお、提出していただいたニュースは返却できません。また、受賞したニュースは、プライバシーを考慮した上で公開しますのでご了解ください。

４.応募期間

　令和5年12月1日（木）から令和6年1月12日（金）まで

・ 持参もしくは郵送（消印有効）

５.審査結果の発表　令和6年2月

・参加自治会に通知します。

・選外となった自治会に対しては、後日文書送付の際に審査委員のコメントを添付します。

６.表彰式　令和6年3月

　　・受賞したニュースの審査委員会による講評

　　・審査結果及び講評については、当コンクールホームページに掲載します。

７.表彰の種類

　　・最優秀賞

　　・優秀賞　　　　（数団体）

　・審査委員奨励賞（ユーモア賞、伝統文化賞など。審査基準にとらわれず、特色があるものを各審査委員が自由に選び、奨励の意味で表彰します。）

８.審査基準

　　①レイアウト

　　②見出しの表現

　　③掲載記事の選択

　　④読みやすさ

　　⑤企画性（独自性）

　　⑥その他

９.審査委員

　　・杉山晋平　天理大学人間学部人間関係学科准教授

　　・山内嘉信　日本映画撮影監督協会副理事長

・奈良県知事公室広報広聴課長

　　・福井善明　元河合町泉台自治会長

　　・未定（一人）

10.主催、後援及び協力

　　・主催　自治会ニュースコンクール実行委員会

　　・後援　奈良県市長会、奈良県町村会

　　・協力　河合町、奈良県

11.送付、提出先

　　自治会ニュースコンクール実行委員会

　　　〒636-8501　北葛城郡河合町池部1-1-1（河合町役場　広報広聴課内）

12.問い合わせ先

　　自治会ニュースコンクール実行委員会　事務局

　　電話　0745-57-0200（内線203・河合町役場　広報広聴課内）